

令和 5年11月3日

保護者の皆様

東京都立駒場高等学校

校長 小澤 哲郎

クラウドサービスの試行的運用についてのお知らせ

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力ありがとうございます。

保護者の皆様へ、学校からの連絡や同意書、経営企画室からの通知やお知らせについて、クラウドサービスを運用することにより、情報共有の即時性の向上とペーパーレス化を図ることとしましたので、お知らせします。

1 実施の概要

生徒を経由して保護者の皆様にお届けする、すべてのお知らせや文書等の周知をクラウド上で行います。クラウド上にアップされた保護者宛ての文書等は、すでに運用を開始しているWebアンケートシステムと同じIDとパスワードで閲覧することができます。希望する保護者の皆様には、アップ時にお知らせメールを指定のアドレスに自動配信します。

2 期待できる効果

始業終業時刻の繰り上げ繰り下げや休校等の措置、感染症に伴う学校閉鎖等の措置、学校行事や特別活動等の延期や中止等の措置など、時間的に差し迫ったお知らせを、夜間・休日を問わず、タイムリーに発出できることから、情報共有の即時性・確実性が格段に向上します。また、通知等に要する紙の経費を、A4判用紙換算で年間21万枚程度抑制できる見通しです。

3 実施計画

11月から、管理職発信の通知において運用を開始します。校内での周知を図るとともに、PTA役員への周知も行います。年内には、各学年の保護者宛て通知、PTA作成の文書等の発信にも試験的に運用します

4 セキュリティ

委託事業者によるクラウドサービスです。事業者には氏名等の個人情報提供しません。

5 検証

運用を停止せず、検証を行っていきます。11月から12月にかけての試験的運用の結果を対象に検証を行い、問題がなければ、令和6年度から本格運用してまいります。

6 その他

ご不明な点がございましたら、以下の担当までお問合せください。

【担 当】

副校長 堀川 宏郎